



「世界」を学ぼう。

国際理解教育講座  
グローバル化プロジェクト

JATの  
多文化共生事業  
です。

特定非営利活動法人ジャパンアフリカトラスト

## ● 国際理解教育とは…

### グローバル力(異文化理解力)を育てる授業プログラムです。

国際理解教育講座は、世界中の外国人インターン講師との交流を通して、「異文化理解力」の基礎となる発想力やコミュニケーション力を培うことを目指す授業プログラムです。2つのユニットで構成されています。

### 授業を進めるのは学校の先生です。

先生がすぐに授業を実施できるように、学習指導案や国別情報シートなどの教材セットを無償でご提供しています。  
先生が教室で多様な国の外国人講師と英語で会話する様子は、生徒にとっても良い刺激として印象づけます。

### 「異文化理解」を発表します。

子どもたちに、講師から聞いたことを発表したり、講師と一緒に表現してもらいます。  
勉強するのではなく、コミュニケーションすることで、「異文化理解」のおもしろさや「国際感覚」を体験できます。



## ● なぜ「国際理解教育講座」が大切か？

- 1, 日本人がグローバル社会で活躍できるように、世界中の講師から直接話を聞ける。
- 2, 環境や文化の違う相手とどのように交流したらよいか考え、表現力が培われる。
- 3, 海外へ興味を持つきっかけとなり、外国語習得や外国人へ親しみやすくなる。

## ● プログラム2つのユニット

### ▶ 第1ユニット

#### 「異文化理解力」の基礎を養う



外国人講師から自国の紹介や、文化の日本との違いを直接聞き、質問やクイズなどを通して交流します。

### ▶ 第2ユニット

#### 世界とのつながりを意識する



世界の課題を発見し、グループでその原因、解決方法を考え、異文化理解劇で表現することを通じて、グループで課題を解決する力を培います。

### ▶ 課題ユニット

#### 自己理解を深める



身近な外国のものをテーマに、どこの国からきたのか、だれが日本に持ってきたかなどを例にとりながら、日本と世界のつながりを理解します。

## ● 授業サポートツール

### DVD教材



映像を通して  
国際理解を深める

### 教材



国別情報シート  
国別理解クイズ  
国別フォトギャラリー

### ミニ修了証



各ユニットを終了した証明として、  
子供たち一人一人に渡し、  
達成感を高めます。

※その他：講師が自国紹介用のパネルや写真を用意します。

## 授業を行った先生、生徒さん、関係者の声

### 刈谷市立刈谷南中学校 教諭 山本純一

外国の方をお呼びして授業をしていただくとなると、どうしても講義形式になりがちですが、生徒一人ひとりと向き合っ、じっくりと会話活動をしていただきました。

出身国がバラエティに富んでおり、生徒のレベルに応じて授業を展開していただけるので、生徒たちは大喜びで、必死に英語で会話しようとしていました。

「英語の授業で国際理解教育」を実現していただき、とても魅力的な講師の先生方でした。

### 中学2年生 女子

・外国人の方とお話するのは、ドキドキしてとても楽しかったです！

### 中学2年生 男子

・正直、2年生になって内容が難しくなってきたので英語が嫌になっていました。でも、今日の外国人の方とコミュニケーションをとって、やっぱり英語ってカッコいいなって思いました。

### 中学2年生 女子

・無言清掃や朝読書の意味を聞かれても答えられなかったので、英語で返せるようにもっと勉強してみたいです。



## ● 海外での国際理解教育講座

JATでは、ケニア(カカメガ)のムワンバ小学校と交流し、国際理解教育講座により日本の文化などを伝えています。手紙や絵のやり取りで国際交流もしています。



## ● インターン講師 一部紹介 若手留学生が講師を務めます。



サンドラ先生

ケニア出身。24歳  
名古屋大学の修士課程で機械工学を勉強する。



マリー先生

フランス出身。26歳  
名古屋大学の博士課程で地学を勉強する。



アストリコ先生

アルメニア出身。28歳  
名古屋大学の博士課程で日本語文化を勉強する。



ジェイソン先生

フィリピン出身。25歳  
名古屋大学の博士課程で数学を勉強する。



アンジェラ先生

ベネズエラ出身。26歳  
名古屋大学の修士課程で都市開発を勉強する。

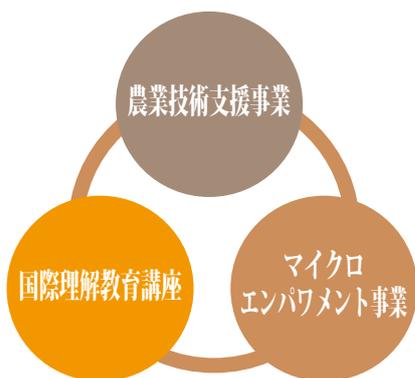


陳先生

中国出身。24歳  
名古屋大学の修士課程で森林環境を勉強する。

## ● JATの活動

### One world One Nation



### JATは日本とアフリカを結び、新しい流れを作る国際協力NGOです

ジャパンアフリカトラストは2011年に、医療・食品・国際協力・教育などの異業種で活躍するスタッフとアフリカ人で設立されました。異分野同士の知識や経験を融合し、社会的問題に取り組んでいます。ケニアでは農業技術支援事業やマイクロエンパワメント事業を、国内では多文化共生事業として国際理解教育講座を行っています。アフリカの貧困問題や開発援助に取り組むと同時に、日本のさらなる国際化を推進しています。

## ● お問い合わせ先

「国際理解教育」の授業実施にご興味をお持ちいただけましたら、まずはお気軽にお問い合わせください。

### 特定非営利活動法人ジャパンアフリカトラスト

Japan Africa Trust Inc. (事務局)

〒455-0882 愛知県名古屋市港区小賀須四丁目 1003-1-203

TEL&FAX : 052-710-7479 E-mail : info@jat-jp.org